sun comics

アタゴオル物語

5　ますむら ひろし

(639)

（分）8271（製）910639（出）0049

サンコミックス

満月に照らされて、線路に重なる僕の黒い影の中に、ATAGO駅からATAGOULへ行く、水色の線路が見えました。その向こうで見たことを、ケント紙の上に黒インクで描きました。それがアタゴオルです!!

sun comics

アタゴオル物語

5 ますむら ひろし

アタゴオル物語 5 ますむら ひろし サンコミックス

(639)

著者近影

sun comics

朝日ソノラマ

定価380円

(分)8271(製)910639(出)0049

アタゴオル物語⑤

昭和56年5月25日初版発行
昭和56年7月15日2版発行

著者 ますむら ひろし

発行人 村山実
印刷 フォト印刷株式会社
製本 大和製本株式会社

発行所 株式会社朝日ソノラマ

東京都中央区銀座4丁目2番6号 第2朝日ビル
郵便番号104
TEL(563)6021 振替 東京2-40311

アタゴオル物語

5　ますむらひろし

誕生日

イエッ
しりとり
イエッ

アタゴオル物語⑤

うーっきょうこそ
テンプラに勝って
たっぷりと
猫正宗を飲む
ぞう!!

テンプラのラ
ランプ
ブク松
ツバメ石

しまうり
リンドウ
ウソワラビ

ピンだる
るみ

ああーっ
2時か

フーム
どうやら
ここは
つるまき森の
端あたりだな

しかし
ヒデヨシのやつ
相変わらずおかしな
かっこうしてるなあ

こうして
時間城は
建てられたと
思われる
記録によると
あら？

こんにちわ
ヒデヨシ君……
それ？ 本を読んで
るんですか!?

アタゴオル物語⑤

やあ唐あげ丸さん
おれはパンツだよ

パンツ君!?
……あっそうか
今は
2時すぎ
でしたね

ヒデヨシ君は
字が読めないのに
どうりで変だと
思いましたよ

毎日2時になると
体がこのとおり
交換してしまうんで
いろいろとこまるんで
すよ
そう
でしょうね

この間なんか
3時になって
自分の体にもどったら
口の中に
酢ダコが入って
るんですよ

もう腹の中は
酢ダコでいっぱい
息が苦しいやら
胸はやけるやら
その
次の日
魚屋が
来ましてね
魚屋?

ええ　それで店からツケで買って行ったタコの代金をはらってくれって言うんですよ

それは大変でしたね
そんなわけであの時間城のことを今色々と調べているんですよ

そうですか
あれ　もうすぐ3時だ

それじゃパンツ君お別れですね
ええ　でもこの本をとりにまたここ

あらん　唐あげおじさん元気？
わっ

こっ　こんちわヒデヨシ君

アタゴオル物語⑤

おっ
よう
ガサガサ
あのね おれ今 テンプラ探して るんだけど 知らない?
テンプラ君ならさっき 蛇腹沼のタヌキ岩の 所で魚つりして いましたよ
タヌキ岩か どうもねっ
テンプラ しりとり やろうぜっ
えっまた やんの?
じゃ きょうも タダで猫正宗が 飲めるなあ
なんの!! 一晩中練習して きたからね 今日こそ勝つのよォ

今日はおれからだな
ようし来いっしりとりっ

テンプラのラ

ランプ
ぷかん草

うっうっうーっウナギッ
ギねっ……銀クルミ

みっみっみいみいみがっみごっみぐっみっみっみいっ
道草

さ…酒屋
やっ
うーっやややっ

やーっやどかり

竜!!
うっまたうかっうーーっうっうっ

アタゴオル物語⑤

うっうっうっ
唄
た…た……
誕生日

タンジョウビ？
なんだそれ
魚か？

魚じゃないよ
誕生日ったら自分の
生まれた日のことだよ

おれの
生まれた日
……………？
いつだ？
おれの
誕生日はいつなんだ？

あれ!!
ヒデヨシ
自分の誕生日
知らないのか!?
…………
…うーっ…

テンプラ教えてくれよォ
……そうか

おまえ捨て子だったしな

フッ捨てられたんじゃないぜっ
気がついたらあたりにだーれもいなかったのさっ

うーっくそっおれの誕生日はいつなんだっ
大声出したってわからないよ心を落ちつけて胸に手をあてて思い出すんだ

ずえんずえん
思い出せない
よ〜〜〜〜っ
やあ
鷹あげ丸さん
さきほどは
やあ
パンツ君

………

よう
誕生日を調べる
方法知らないかい

フーム……
知らないなあ

う〜っ
誕生日〜っ
誕生日が
どうか
したのかい？
ヒデヨシが自分の
誕生日を知ら
ないんだ……
フーム

よっ親方
ヒデヨシ君の誕生日を調べる方法がありますよっ
ガッ

青猫島製ネズミトランプを使うんですよ

えっ？

ザ

しかしヒデ丸

アタゴオル物語⑤

このトランプを
使うことに
よく気づいたね
この間
そうじの時
見かけたん
です

これが青猫島製
ネズミトランプ
です

あれ
テンプラこの
箱になんて
書いてあるん
だろ？
ん？
誕生

誕生日には
使わないで
下さい……!?

フフッ
どんな札が
入ってるのかな
カパッ

らっ

空っぽだよ

えっ!!
あれ…
……ああっ
親方どうかしたんですか?

…ヒゲ丸…私は今年の誕生日の夜に酔っぱらってしまい
あのトランプでゲームをやってしまったんだよ

えぇ〜っそれじゃトランプは!!
すっすまん!!

うーっおれの誕生日はどうなんのよォ〜っ

厚あげさんアタゴオル製のじゃだめなんでしょうね

はい
青猫島製の物は
アタゴオル製のと
品質は同じなんですが
カードに生命魚の
液がしみこんでるのです
生命魚？

青猫島の
近海に住む
魚なんです
……
オッ
そうだっ

たしか地下室にある
魚ビンの中に……
スクッ
ヒデヨシ君
誕生日が
わかりますよ

ホント？

これが生命魚か……

この液にアタゴオル製のカードを3日程つければ青猫島製と同じになりますよ

……しかしどうして青猫島製のにはこの液をしみこませてあるんですか?

アタゴオル物語⑤

それから4日後

こうやって毎日トランプしてればヒデヨシの誕生日はわかるんですか?

はいひょっとしたら1年かかるかも知れませんが必ず　わかりますよ

アタゴオル物語⑤

イエイエ
誕生日

アタゴオル物語⑤

そうよ
早く見つからないとできないのよォ

できないって
なにができないんですか?

前祝いよ

前祝い?

そうよ
誕生日が近づいたら
毎日毎日
酒飲んで
お祝いするのよォ

踊るのよォ
1日中
休みなく
踊り続ける
のよォ

みやお333〜

うーっ
どれに
しようかな

スッ

う

お親方

ヒデヨシ君

きょうがあなたの誕生日です
えんど

手風琴（てふうきん）

伝言林
フム

ゴソゴソ

これでよし…と

ザク ザク
んっ

あれ……館長さんだ

親方 キルモ館の館長さんが伝言の葉をさげて行きましたよ
えっ なんだろう？

アタゴオル物語⑤

秋に入ってから
楽譜の整理のため
休館していましたが
新しく未発表の楽譜を
添えて開館しました
キルモの音楽を
愛するアタゴオルの
みなさま　どうぞ
おこし下さい
キルモ館館長
フクフク丸

キルモの
未発表楽譜
だって……!!
ヒデ丸
さっそく
明日一番に
行ってみよう
ハイッ

しかし親方
未発表の
楽譜ってどんな
曲なんでしょうね

ほんとにけ
楽しみだなあ
考えた
だけで私の
胸はドキドキ
して来るよ

オレはやはり
星座協奏曲が
特にすごいと
思います

オクワ酒屋

そう
ですね……

あれには
キルモも自分の
全能をそそぎ
こんでいたんじゃ……
未完成となってしまったが
実にすばらしい作品じゃよ

ところでカルデロさん
キルモ氏がなくなって
もう何年ですか?

アタゴオル物語⑤

今年で19年目じゃよ
……わしは時々奴の死にぎわを思い出すんじゃ

銀波熱病でキルモの体が衰弱してから死が来るまでわしはつきそっていたんだがな……
キルモは最期の最期まで星座協奏曲の楽譜に音階を書き続けとった……

まさしくあいつは作曲家と呼べる男じゃった!!

まったくです

こんばんわ
やあ鷹あげ丸君!!
こんばんわ

きょう伝書林に行ったらキルモ館の開館のお知らせが出ていましたよ

あれ ちょうど今も キルモさんの話を していたんですよ
そう ですか なんでも 未発表の 楽譜が 見つかった そうですよ

未発表の楽譜!?

よしオレ 明日見に 行こう
それじゃ いっしょに 行きましょう

そういえば キルモ館の館長 この間飲みに来た時 おかしなことを つぶやいてたな……

おかしなこと?

ああ……「初雪から 二十日目の夜だ」って

あくる日

初雪から
二十日目の夜…？

あーっ
未発表の
楽譜か!!
どんな
曲でしょうね

さあっ
つきましたよっ

こん
にちわ
キコーッ
いらっ
しゃいませ

これがこんど■つかった楽譜です

……湖の四季か……
秋の章の
終り方なんか
さすがだなあ……
な
……なっ
なんて
新鮮な
旋律
なんだろう!!

へえ

これがキルモさんの顔か………

あれ後にいる顔どっかで見たことあるな…

ヒデ丸 これ きのうオクワ酒屋で あったカルデロさんの 昔の姿だよ
あっ そういえば!!
あの方も 作曲家として昔から ずいぶん名曲を作って きたんだよ

しかし
ずいぶん楽譜が
ありますね
キルモ氏は
全部で
7736曲
作ったんだよ

そうなん
ですか

あれ……
これは何ですか？

それは
手風琴という
楽器だよ
あの……
みなさん……

今夜は初雪から二十日目の夜ですね
え!? …… それがどうかしましたか?
実は手風琴のことでおねがいがあるのです…が
その夜のことです
そうすると… 毎年なんですか?

はい
冬が来るたび
あの手風琴が
盗まれるんです

そして……
何日かたつと
決まって木箱に入れられて
館の入口の所に
置いてあるのです

フーム
返してくるとはいえ
どろぼうはどろぼう
今年こそ
つかまえてやろうと
思っていろいろと
古い日誌などを調べて
いたら
手風琴の盗まれた
日はバラバラ
なんですが

その日より
二十日前には
必ず
初雪が降って
いるんです
えっ

ということは…
今年は今夜が⁉
たぶん…それで
そのどろぼうを
つかまえるのに
みなさんの協力が
ほしいのですが
いいですよ
オーッ
うっ
来たっ
カサ
カサ

ガザッ
ガサ
スッ
カチャ

カッ……カルデロさんだ!!

カルデロ氏ほどの男がどうして手風琴を……!!

ギ～ッ

どっどうしましょう
よしあとをつけてみましょう

サクサク

……えんとつ岩の上に登って行ったぞ……

サクサク

そこにかくれている諸君!! なにか用かね

そうじゃよ木箱にていねいにつめて返したのもわしじゃよ

……いったいどうしてこんなことをなさるんですか?

……実はなキルモとわしは昔からいがみ合いばかりして来たんじゃ…

「もし死んだら毎年えんとつ岩の上に

お前の一番好きだった楽器を置いて一晩中オレはおまえをしのんでやるよ」

……だが先に死んだのはキルモの方だった…

そう
だったの
ですか
変に
うたぐったり
して……
いや
いいん
じゃよ

わしは
キルモと
約束したんじゃ

約束?

そうじゃよ
キルモは
夏の終りに
最後の曲を
完成することが
できないまま
死んでしまった

スッ

こっ・・・
この曲は!!
サリ〜〜
ル〜〜ルッ
ルル〜〜ッ

星座
協奏曲だ

リルリリ〜ッ
ルル〜ッ

星座協奏曲の
第三楽章の
半ばで
彼は死んで
しまった

ゆるやかに移動する冬の星座たちの中で

手風琴は生き物のように
歌い続けて行きました
おわり

そして新記録(しんきろく)

らっしゃい

ちわ

ショリ
ショリ
ショリ
ショリ

うちは
セミ料理の専門店
ですから
人間のお客さんは
少ないんですよ

こんなに
うまいのになあ
勘定は
銅貨二枚
だったね

いやーっ
ありがと
さんです

客の中には
つけをためこんで
ぜんぜんはらわないのも
いましてね
今も　うちの
若いのが催促に
行ってるんですが

きっ
来たな
借金とりっ
らっ
後からも
借金とりだっ
うーっ
お金は
ずえんずえん
ないしなあ
あっ
諸君!!
いつか
会おう
こらっ

ふう……あぶないところだったわ

さてと……約束の場所はパポンパが原だったな
むふむふむふ

イエッ 猫正宗

やあ

どうだった? セミ天定食うめかった?

うまかったよォ
ごちそうしてもらってありがとうな

ううっ
オレのあり金
はたいたんだから
今度もよろしく
たのむわよォ

ようし
ぐあんばる
ぞ〜〜〜っ
おう

そっ
それで
今度の
猫正宗の
工場は
どこにあるか
わかったかい？
だいじょうぶさ
オレは
鼻がいい
からね

イエッ
猫正宗っ
おう

ぐび

んめっ

この猫正宗は
独特な味がして
なんともたまりませんねーっ
ホント!!
うまいねーっ

私もいろんな土地で
いろんな酒を
飲んできました

ところで話によると
猫正宗の工場は
どこにあるのか
わからないとか…?

ええ
海の森の奥深くに
あるらしいのですが
工場を転々と
移動しているのです

工場を
移動する?

なんでそんなことをするんでしょうね…?

猫正宗といえばね
あの酒はちょっと
おかしなことが
あるんだよ
おかしなこと?

ああ……
リンゴ酒や
ブドウ酒は
酒ビンにセンを
しておかないと
気がぬける
だろう

ところが
この猫正宗は
センをしなくても
いつまでも
新鮮な味
なんだ

ふーむっ……
猫正宗の
工場を
ぜひ見学
したいもん
ですねえ

オレも
時々工場を
探してみたり
してるんだが
どうも
見つからないんだよ

実はね
オレこれから
猫正宗製造工場に
行くんだよ

えっ
本当!?

うん工場の親方から
葉書が来たんだ

初めましてテンプラ様
お話ししたきことがあります
工場までいらして下さい
なお来る時は
ひとりで来て下さい
笹野丸

こんにちは

あっ お待ちしてました テンプラ君ですね!!
どうも はじめまして

親方さん話とは なんでしょうか？

実は 季節の変わり目に なると工場に 酒ドロボーが 入るんです
あれが その 顔なんです

うっ
……どうりで あいつの家には 年中酒ビンが ころがってるわけだ

あなたは
彼の友達
なんだから
あなたの口から
酒ドロボウを
やめるよう
伝えてくれませんか?
はい
よく
言っとき
ます

そのかわりといっては
なんですが
工場の中でも
見てったら
どうですか?
え!!
ぜひっ
らん
らん

おあっ
工場だ
ねっ!

どうだい
いい鼻
してるだろう
うーっ
いつもながら
すごいわあ

しかし……
体があきて
来たな
じゃ
パンツは
どう?

アタゴオル物語⑤

パンツ……
帽子かぶって
タバコすってる奴ね
……よし!!
どう?
う
うまい
もんだなあ
たまにオレも
一本くらい
かっぱらおう
かな……
そうよ
盗んだ酒は
うまいのよーっ
がっ
がん
ばる
ぞう
おう

猫正宗の酒ビンはこうやってゆっくりと作られているんです

これ一本作るのにどの位かかるんですか?
約二カ月です
……あれっ

これは猫正宗のラベルですね
はいポンポン草といいましてラベルを印刷する草なんです
約三ヵ月でちょうどいい大きさになるんですよ……さてさて次はビンづめです

猫正宗は この赤ビョウタンから こうして一日 四本ずつビンに つめられるのです

フーム…… しかし親方さん これだけ大きな工場を どうして移動したりするんですか？

それは 工場の秘密 なんです

それじゃ
猫正宗のビンに
センをしなくても
味が変わらないわけは？

それも
工場移動と
関連があるので
お話しできない
のです
しかし……
ヒントを
教えましょう

猫正宗は
特級酒も
二級酒も
同じヒョウタンから
作られるんです

同じヒョウタン
から……？

さあて
ここが
ビンづめに
した猫正宗を
保管する
部屋です

ずいぶん
あります
ねえ
ちょうど
三十二本
ありますよ

…しかし
チンプラ君
あなたの友達は
ずいぶん力が
ありますね
えっヒデヨシ
ですか？
はいこのまえなんか
こんな重いやつを
四本も盗んで行ったんですよ
四本!!
まったく
ドロボウながら
関心しますよ
……うう…
…うっ
フラ
あれ
なんだか
急に……
バタッ

アタゴオル物語⑤

イエー!!

今年の眠り花粉はよくきくなあ
すっかり眠ってるよ

しかし四本で騒いでいるようではまだまだだな

今度は五本盗むぞう

ええっ…五本!!

行くぞう新記録ッ
パコー

あれ……
……

親方さん
だいじょうぶ
ですか
ええ……
急に眠く
なって……
ああっ

猫正宗
がっ
ああ
やられたっ

ポン

……しかしあいつ
ずいぶん盗んで
行ったなあ……
とうとう
来たか…

チンプラ君
あなたに特別
工場の秘密を
お話ししましょう
えっ
ちょっと
これで
飲んで
みて
下さい
ゴク
さて
このラベルを
一枚

さあ
も一度
飲んで下さい

ゴクッ

ペタッ

さっき見た
ヒョウタンの中に
入っているのは
実は
ただの水なんです

水をつめたビンに
ポンポン草でできた
ラベルをはると
中身が酒に
変わる
わけです

そうか……
はじめ飲んだら
水だったんで
驚きましたよ

このラベルを
はっておくとね
センをしなくても
味が変わらない
んです
そうだったの
ですか

……
フフフ
そろそろ
ドロボウが
来る頃
だと思ってね
全部のビンに
ラベルをはらないで
おいたんですよ
えっそれじゃ
ビンの中身は…!!

…ううっ
…っくっ

……
しし

えんど

シャイコナ

アタゴオル物語⑤

やあ
どこ行くの?
伝言林だよ

満月の夜
マタタビ茶会を
開きます
楽器を持って
ヒョウタン岩へ!!
——風鈴森のポポン——

満月の夜か

よう
何か
おもしろいの
ある？

カタツムリ社の
伝言があるよ

しかし ずいぶん
あせった文だなあ
カタツムリ社は
よくつぶれているから
また つぶれそう
なんだよ

ヒデヨシが
書いた本なんか
出してるからだよ

サラ
サラ

博士
お茶の
時間ですよ
フム

仕事の調子はどうですか
ヒデ丸
もうすぐじゃ
もうすぐ
完成なのよ〜っ
コクッ
フーッ
うまい
ずいぶん
熱心に仕事を
しているようですが
いったいどんな
研究をしているん
ですか?
なぜ
タコは右から
三本目の足が
特にうまいのか!!
そして
同じタコが
昼と夜とで
なぜ
味がちがうのか!!
この二つのナゾを
深く深くさぐっていくと
月の沈む時間が
わかってくる!!
そこでタコの父親は
月ではないのか!! 今
このナゾとわしは
戦っておるんじゃよ!!

アタゴオル物語⑤

しかし
ヒデ丸
いつの時代も
研究とは
苦しいものだ

はあ
わしには
金がなくて
ここ数年
タコの姿も
見ていない

頭の中で
タコの姿を
描くたびに出てくるのは
ヨダレばかりなのよ

だんなさん!!
どうして
わが社の本は
売れないん
でしょうか!!
スミレ博士の
せいだ

どんなに会社の調子が
いい時でも出してはいけない本がある
その本を出してしまうと
その後にどんな良い本を出しても
なぜか売れなくなってしまうんだ……

「あつい体を涼しくする呪文集」あれですね
いや あの本よりも
その後泣きつかれて出版した
「春夏秋冬タコばやし」
あれだ！ あの本のせいだ!!
わがカタツムリ社は
かたい壁のおかげで
つぶれてもつぶれても
たち直ってきた……
しかし「タコばやし」の本を
印刷し終えた夜

とつぜんビシッと音がして
会社のかたい壁に
ヒビがはいってしまった……
みんな あの本のせいだ
「春夏秋冬タコばやし」は
一冊も売れませんでしたね

シャイコナ……
……あれさえ
見つかればなあ!!

シャイコナ……か……
しかしまだ
アタゴオルには
あるんでしょうか
わからん……もう
絶滅しているかも知れん
しかし……あれさえあれば
森の住民たちも
こぞってわが社の本を
買うと思うんだが……

アタゴオル物語⑤

みなさん
こんにちは
ん

あっ
スミレ博士

だんなさん
やっと研究が
まとまったんです
それで　ぜひ
こちらで本にして
いただきたいのです

残念ですが
博士の本は
ぜんぜん
売れないんで
もう出せないん
ですよ
えっ
ぜんぜん
売れない!?

そう!!
「あつい体を涼しくする
呪文集」はたった四冊
しか売れなかったんです
しかも三冊はビリビリに
やぶかれて　こんなインチキ本よくも
作ったなと読者が送り返して
きましてね

そっ
そんなっ!!

わたしの呪文がインチキだなんてうう!!
あの呪文を研究するためっわたしがどれほど苦しんだか!! うう
うう~っうーーっくくっ
泣いても本は出せませんよ……シャイコナでも持ってくれば話は別だが
シ……シャイコナ?……なに それ?
この青いのがわが社で探しまわっているシャイコナというもんだよ
ほほほほほほ

アタゴオル物語⑤

シャイコナ……水辺に住む
青い姿をしている
植物と鉱物との中間生物で
日の光をきらう 繁殖力が
低く アタゴオル地方では
絶滅している

……しかし
カタツムリ社は
なんでこんなものを
探しているんだろうなあ?

フーム
本を売れるように
するためじゃ
ないかな?

シャイコナと……
本売りか……フーム

博士……
本作りたくて
うそを言って
るんじゃない
ですか

ほほほほ
わたしは博士だよ
うそをついたり
しないわよ
信じなさい

たしかまえに
酔っぱらってこの辺に
きた時にけっとば
したような気が……

シャイコナ
だっ

フフフッ
わたしの本
出してもらえるの
ね!!

出しましょう　このシャイコナさえあればだいじょうぶです

ところで博士
いったいどんな本を出版したいんですか?
よくぞ聞いて下さった
私が半年間をついやしヨダレとともに出した結論!!

「タコの先祖は月だった!!」

そんな本はいくらシャイコナを使っても売れませんよ

フーム　題名が悪いのならかえるよ
「タコは夜中に食べよう!!」――
これなんかどうです

博士　いいですか
いくら作っても
タコの本など売れんのです
うーっ
学問は売れんというのかね

タコ以外に何かありませんか？
フーム　そういえば未完の大作「ピンピン髭のサンバ」というのがあるが……
ピンピン髭のサンバ？

はい　半年ほど前　私が鋇飛沫海に行った時　テンパンという海賊におそわれまして　その時　ピンピン髭という男に助けてもらったことを書いたものですよ
タコよりはましだ　よし!!　それにしよう……

では博士　このシャイコナを食べて下さい

んっ？
さあ本を作るんです

ガリ
ガリ

うーっ
まずい味だ

ああ
なんだか気持ちが
悪くなってきた？
それでいいのです
シャイコナがどんどん
体じゅうにしみこんで
きてるのです
工場に着くころには
楽になってますよ

だんなさん　大きさは
カエデン判にしますか
いやシャイコナを使うん
だから　ポシヒレ判に
しよう

あらん？

体からアワが出てくれば準備完了ですよ

あれ　だんなさん　印刷するのに　墨のインクも原稿葉っぱも使わないんですか？

そうだよ　いつもの本作りとはちがって　今回はシャイコナを利用しているからね

……それでは博士　その赤い花びらに向かって　大声で話を始めて下さい

はい

アタゴオル物語⑤

カサ
カサ

葉がつき
のびてきたぞ……

「ホーレホレホレ」
髭テンは
長いツエを持って
ポカポカとマグロの
頭をたたいたのよオ

「マグロ助けにきたぜ!!」
ピンピン髭の声が
聞こえたのはその
時だったのです

それから二日後

まてまて
コラコラ
ガサ
ガサ

ドドーン
ドーン
スミレ博士が書いた大作『ピンピン髭のサンバ』本日発売だよ
シャイコナの魅力ぎっしりつまってるよっ

シャイコナの魅力か……フーム

どんな本なんだろうな……?

ヒデヨシが書いた本じゃつまらない話だろうが……しかし

ふたりで一冊ください
はい ありがとさん

へーっ この本ひもがついてるぜ

ずいぶん ていねいな本だけど それにしては薄いなあ

さてと…… さっそく読んでみるか

イエーッ
よう
今 おまえの本を買ったんだよ
オレもまだ読んでいないのよオ
えっ ホント!!
それでは
パラッ
あれ!!
なっ
パラ パラ
なんだ これ まっ白だぜ
空刷りだったのかなあ……
ん!!
なんて書いてあるの?

アタゴオル物語⑤

ぺっ　なんて
冷たい雨なんだっ
ザ
ザ

ザーザー
しまパン
マグロを牢から
出してこい

ホーレ
ホレホレ!!
おとなしく
宝のありかを
白状しな!!
ボカボカ
ボカボカ
ボカ

マグロ
助けに
きたぜ
ぬぬっ!!
ピンピン髭!!

いくぞ
チンパン!!

なっ　なんだ
これは!!

君たちいいかね マグロとなかよくするんだよ
はい どうも すいません これ おわびの タコです

イエライ イエライ

フハハハハハッ う〜っおもしろかったわ オレも一冊もらってこよう

………
なあ ヒデヨシ この本いったい どうやって作ったん だい？

あのね シャイコナって奴を オレが食って そして 花びらに向かってこの話を したのよオ そしたら 木からこの葉っぱが はえてきたのよーっ

フーム…… ……しかし このシャイコナ製の 本 けっこう売れるん じゃないかな……

わおーっ
これで 猫正宗が 飲めるわあ

よし では これから オクワ酒屋に 行こうよ
イエーーッ

その夜のことです
家までおくろうか?
ウーイ
だいじょうぶよーっ

それじゃあおやすみ!!
イエ〜〜ッ

ヒデヨシは字が読めないので
グーッ

気がつかなかったのです

本の裏には青いインクでこう書いてありました
「この本は読み終えたら必らずヒモでしばっておいて下さい」

えんど

水晶散歩（すいしょうさんぽ）

どこへ行ったんだろう

あの猫知ってるのかな？

ねえ君
は？

わしの
たのみを
聞いてくれん
かね

にげ出した砂版魚を全部つかまえないと町には帰れないんだよ

それで……

この時計を
水族館の者に
わたしてほしい
のです

いいで
すよ

……
ところで
子猫に会いま
せんでした?

さあ……
見なかった
けど……
……
そうですか

……
どこへ
行ったんだ
ろう?

水族館はどこにありますか？

この道をまっすぐ行けばつきあたりにあるよ
でもあそこの魚は味が悪いよ

……あれ…
君はもしかしたら

水族館に その
時計を持って行くん
じゃないのかい?

えっ!?
……どうして
知ってるん
ですか?

オレも
前に水族館の
館長をしてた時が
あるからね……

じゃあな
どうも

ゴゴゴッ

ホオホオ山か

コポコポ

本日の温度は平熱です
よろしい

アタゴオル物語⑤

君!! 何か質問でも あるのかねっ

いや 別に……
ならば ワシの前で 立ち止まらんで くれたまえ

あいつは今 町の地理学者 なんだが……

近頃まれに見る 運の良さでな …8日も学者を やっているんで いばってる んだよ

……運が…… …良い？
そうさ!! もともと奴は 石屋や 大工を点々と していたんだ

それが町の首である地理学者を8日間も……やってられるとはまったくあいつは運が

じゃあな

オレの水晶には「水の首」とほってあるよ

へえ「水の首」か……
オレのには「虹のツメ」
オレのはなんだろう
えーと……「風の…胸」

水族館はここか……

いらっしゃいませ

あれ？変だなたしかにこの時計をわたしてくれって…
時計!?

……ねえ君あれを見て下さいよ

ああ…

そうです時計屋のおやじは水族館の館長になりたかったのですが
いくらまってもなれないのでとうとうヤケをおこして

いくら時計をよこしたって勝手に館長にはなれません

あなたがあったのは時計屋のおやじなんです
時計屋!?

水族館から
砂版魚を
ぬすみだし
街の外でくらしているんです

……
ところで
君はのどが
かわかないのかね

そういえば
さっきから
のどが……

ちくしょう もうすこしで 水晶が出て きたのに…
ううっ これで 三日目だっ

ふう

もう少しですよ

君もよく
やったね

龍の首輪から
水晶を出せたものだけが
コーヒーを飲めるんだよ

私のは
風の瞳地区
君のは？
虹の膝
地区です

さっき
外でないている
ネコたちが
いましたね

彼らは
籠の首輪から
水晶を出しそこねた
のでコーヒーも飲めず
あしたもブラブラして
いるのです
そして

私は水族館へ
もどろうとして
先に帰ります

そうだぼくも
ヒデ丸を
さがさなくては…

ちょっと
うかがい
ますが
………

赤いチョッキを着た
ヒデ丸という
子ネコを知りま
せんか?
さーて…
わしは見な
かったよ

真うしろから
押してくれんかね

これは
時計屋の
看板ですね

わしは猫の耳地区で
時計屋を二日ばかし
やっていたんだがね
こうして
好きな時計屋の
看板をひっぱって行く時は
心が重くなるんじゃよ

お店をやめるんですか？

ああわしも靴屋から水族館の水槽係から図書館の館長などいろいろとやってきたが時計屋が一番好きだね

運がよかったらあしたもやってみたいと心底思っているよ

赤いチョッキを着たヒゲ丸って子ネコ知りませんか？

オレたち一日中街の中を歌って歩いたけれど
そんな子ネコ
見なかったぜ

……ヒデ丸は……この街に来なかったのかもしれないな……

号外号外

地理学者
ペンケロ氏語る
＊すべては順調
時計はきのうと同じ
知りたくばきのうの
号外を見よ!!＊

けっ
やつめ
八日も学者を
やっているんで……
のぼせた談話だぜ

アタゴオル物語⑤

ベンケロのやつ
きょう親の首輪から
水晶を出せなかった
らしいぜ

あいつの学者ぶりも
きょうかぎりか……
そうさ
あしたはやつも
失業ネコさ

ああ
おれ酒屋に
なりたいよ

酒屋か……
おれは三度ほど
やったことがあるよ
ああきょうこそ
この地区に
ならないかなあ

おれは岩の口地区さ
あんたはどこだい?
虹の膝
地区です

きのうは
あの地区
はずれたなあ

カポ
カポ

そろそろ
時間だぞ

さあ君も
中に
入るんだ

あっ

ホウホウ山は
毎日夜になると
噴火するんだよ

やがて爆発はおさまった……

アタゴオル物語⑤

えんど

アタゴオル気象台(きしょうだい)

毎日毎日よく降るなあ

ポン

ポン
ポン

あ〜〜〜

この雨全部

ザーーー

酒だったら
いいのにな〜〜〜っ

ハーイ
よう
ポポンポン

あらん？
なにたたい
てんの？

透明ヒョウタンに
雨水入れてたたい
てるんだよ
ヒデヨシも
こっちに来て
いっしょにやろうぜ

ポポンポンッポン

ポポポッ
あーっ
いい感じっ

それにしても
よく降るよなあ
天気予報じゃ
きょうは
晴れなのよ

気象台の
予報はまったく
当たんないからなあ

そーいえば…
そーよね
たまには
当たってほしいよ

あ〜〜〜

ん

みなさん
こちらアタゴオル
気象台ですっ
本日の天気予報を
お知らせしますっ

きょうは一日中
晴れですっ
信じて下さい
おねがいしますっ!!

晴れるかなあ…
晴れないよ

なお本日
気象台におきまして
4日前の予報が
みごとに的中したことを
記念しまして
昼食会を開きます
イナズマご飯を
たっぷりと用意して
お待ちしています
森のみなさま
ぜひおこし下さい

タラッ

うん
気象台の予報は
どうしてはずれるのか
調べてみたいんだ

いっ行こうぜ
テンプラッ
よし!!
オレも前から
気になることが
あったんだっ

気になること?

アタゴオル物語⑤

こんにちわっ

やあ

アタゴオル気象台は
どこにあるか
知ってますか？

気象台は
鳥霧山のビキ岩のかげに
あるそうだよ
気象台に何か
用でもあるのかい？

あるのよーっ
昼食会が
あるのよーっ
イナズマ
ご飯が食える
のよ〜〜っ

そういえばさっき
そんな放送が
あったね
しかしあそこの予想は
いつもはずれるなあ

こんなに
雨が降ってる
のに
どうして
一日中晴れる
なんて言う
んだろう

それもそうですし時々入りくんだ予報を出すでしょう

ザーッ

らんらん

お天気予報も
気になるけれど
イナズマご飯も
気になるわっ

くぅ〜〜っ
いったいどんな
味なんだろう

あれ……いいニオイが
して来たな
おっ

近いよ近いよ
イエイエイエ

！

イエーッ

こんにちわーっ

森の方ようこそ!!
お待ちしておりました

私が所長の枝丸です
森のテンプラです
森のヒデヨシでございます

たくさんご飯をたいて待っていたのですが昼になってもだれも来ないので心配していたのです
どうもお待たせしました

さっそく昼食会を始めましょう

わおう

え〜っ
それでは
4日前の天気予報が
的中したことを祝して

イナズマ
ご飯を
いただき
ましょう

いただき
ま──す

もく
もく

う

んめっ

もっとうれし
かったですよ

所長さん
きょうの予報は
晴れということでしたが
外では雨が降っています

まだ降って
ますな……

ここ10日間休みなく
雨が降り続いているのに
気象台の予報は
4日前に当たっただけで
残りの9日は
全部はずれていましたね

まことに
残念です

おとといの予報は
風のち雨から霧になり
しばらく休んで晴れのち雪
でしたが……
どうしてあのような予報が
出来るのですか?

ザーーッ

アタゴオル気象台では
観測に必要な温度計や
気圧計をすべて
活動させ予報を
たてているのですが

しかし
どんなに綿密に
資料を集めて
予報を出しても
天候とはそう簡単に
当たるものではないのです

テンプラ君そしてヒデヨシ君
森のみなさんのお役にたとうと
日夜活動を続ける
気象台の姿を
見ていって下さい
ええ
ぜひ

ふふっ
魚の板がブラさがってるぞ
あれは風向計だよ

フーコーケー?
うん風の吹く方向を計るんだよ

ザーーッ

どうだね
所長

はい 現在
雨量は83
雨足はいぜん
おとろえません

そうか…

次よし

まだ
やまないのか…

風鈴森の東南点
現在の温度21
湿度は65
21に…65…

ずいぶんありますね…
温度計の林みたいだ

これらの温度計は
地中をずーっとのびて行き
森の各地点の
温度を教えてくれるのです

……あらん?

あの家は
なんだい?
ザーーッ

ヒデヨシあれは
百葉箱だよ

ヒャク
ヨーソー?

うん正確な温度を
計るために日の光を
さけてあの中に
温度計を入れている
んだよ

うくっ 天気予報って なかなか たいへんなのね
そうです いろいろと 調べるのです

森の各地の湿度や 気温 吹く風の強さや 方向 それから雲の 形と速度…… こうしたものを集めて 天気図を作るのです

サンゴの森 18度
よし
よしっ

鳥霧山は気圧が 923だ

雨量は 93っ!!

こうして
製作した天気図を
もとにして気象台では
明日の天候を予測する
わけです

雲の流れは
ゆるく
雨はいぜん
降り続いている
……
よし

どうです
チンプラ君
気象台は
みんな一生懸命
でしょう

そうですね
よくはずれるので
もっとのんびりと
やっているのかと
思っていたのです

蛇旗沼
温度21
湿度71っ

所長天気図が完成しました
オッ

ふう……よしっ

出来たかっ

あれ……なんだかうまそうなニオイがするな

ザーッ

！

あっ
天気図!!

サッ

フウ
所長さん
天気図は…!!

全部雨量計に
入れました……
所長は
私ですが

本当の所長は
百葉箱の中に
います

ギ
ギ
ギ

ザーッ

あれ……
変なニオイは
あの雨量計
からするぞ
うう

ねえ所長!!
中にはなにが
入ってるの?

向かって右から
雪見汁
雲あんかけ汁
青空汁……
にこみ雨汁です

スッ
おっ

あれは!?

青空汁
だ……

ガガ
ブブ

オオッ
明日は
ぜったい

晴れですよ

紅マグロ探偵団

ボン
ボコ
ボン

えーっ
探偵団だよーっ
どんな事件でも
解決する
わよーっ
あら!!
チンプラ
うるさい
なあ
えーっ
探偵団だよー
オレ探偵団を
作ったんだよ
チンプラも
入らないかっ
入ってもいいよ
……でも探偵
するような事は
何もないだろう?
フフフッ
つり道具屋の
おやじだよ

あのおやじさん
どうかしたの
かい？

どうし
たんだろうっ
これから
おやじの店に行って
それを調べるのよ

きのう森で
昼寝していたら
あのおやじ
頭にホータイまいて
ふるえながら
歩いていたんだよ

ミーン
ミン ミン
う〜〜

しかし
今日も
あつい
なあ〜〜っ
ああ……
たしかこの近くに
気象台の
温度計が
あったな……

ミーン
ミーン

アタゴオル物語⑤

ミーン
ミーン
ミー
こんにち
わーっ

35度ォ……

温度計に水ぶっかけて
目盛をさげたら
すずしくなるかな?
なら
ないよ

暑い
はずだよ
35度も
あるぞ

よう
ヒデヨシに
テンプラ
あのね
おやじさん
頭のホータイは
どうしたの?

実はおとといの夜あんまり暑いんで森を散歩していたんだよ　でちょうどほおづき沼の青見石の所を通った時突然後から石みたいなものでなぐられたんだ

ムッ
それでその相手は!?
わしにはなぐられる理由もないし相手の見当もつかないんだが

ただあの時以来体中が寒いんだ……とても寒いんだよ

体中が寒い…

おやじさん我々紅マグロ探偵団が動き出した時すでに犯人は追いつめられているのです　そしていくつかの朝がすぎた時我々は犯人といっしょにこの店に立っているのです
その時はおやじさん

ごほうびに紅マグロを一匹下さい

うんいいだろう……1日も早く犯人をつかまえてくれ
イエッまかして下さい

ミイーン
ミンミン
ミー…

おやじさんが
襲われたのは
このあたりだ
……まわりに
何か落ちていないか
調べてみよう

イエッ

あやしい……
すべてがあやしく
見えてくる
ガサ
ガサ

この草も
……この草も

みんな
あやしい

オーイ
テンプラ
どうした
んだ?

あらん

これは
銀の液体
だよ

なんだろう
これ?
フーム
ミーン
ミーン

銀の液体?

イエッ
紅マグロ
……よし もう少し さがしてみよう

銀の液体のほかにはセミのカラが3個か……とうとう犯人の足あとは見つからなかったな
くっそう 犯人め かならずオレがとっつかまえてやるぜ

そーして紅マグロをばくばくばく
うーっ 明日はぐあんばるずおう

暑いなあ

うん 夜になっても気温がちっともさがらないね

ところで
ヒジリヤマ
オレの時計は
いつ頃なおる?

それじゃ
できたら
おれの家に持って
きてくれよ
いいよ
それじゃ
おやすみ

今分解してるところ
だからね　あと
2・3日かかるよ

よう
やあ
パンツ
イエッ

あれどうしたんだい
虫メガネなんか
持って?

つり道具屋の
おやじを襲った犯人を
さがしているんだよ

えっ
あのおやじが
襲われた!?

おう そして
紅マグロ探偵団が
犯人をつかまえるのよー

うっ

うあ
うっ

あの声は!!
ヒジリ
ヤマだっ

おい
どう
したん
だけ

寒い
体中が寒いんだ

くそーっ

まだ
この辺に
いるぞっ

野郎
出てこいっ

紅マグロ探偵団が
とっつかまえてやるぜ

オマエタチニ
ツカマエ
ラレルカネ

グーッ
オレたちゃ欠食ドラ猫団
グーッ

親分いよいよ欠食ドラ猫団の名をアタゴオルにひびかせる時ですね

そうさ オレたちの手で通行者を襲う奴をつかまえてやるのさっ

…しかし どうやってそいつをさがすんだいっ

なんでも…… その野郎は突然後から襲ってくるそうだ
だから オレたちはこのツルを使い後を見せないように背中をあわせて

それでは出発!!

こうすれば後からやられないだろう

さすが親分

毎日こんなに
暑いのにどうして
寒いのかしらっ

医者が調べてるんだが
原因がわからないんだよ
……だけど
医者の話だと

去年の夏も
暑い日の夜
同じ症状の患者が
きたらしいんだ

え？
そういえばきのうも
おやじさんの時も
やたら暑かったな…

……フーム
暑い日か…
きのう
ヒジリヤマが
倒れていたのは
ここだろう
うん
オレたちは
この方向から
走ってきたんだ

……ということは
犯人は
こっちの方向に
にげているんだ
イエッようし
さがしてやるぞう
しかしテンプラ
きのうの犯人の声
気持ち悪かったな
ああ
まだ耳に
のこってるよ
あれ…
？
どうした

これ……
銀の液体だ!!

銀の
液体…
おやじさんが
襲われた場所にも
落ちていたんだよ

くっそーっ
犯人はどこに
かくれているんだあーっ
パタ
パタパタ
パタ

大声をたてても
だめだよ
考えを整理する
んだ
フム?

事件はふたつとも
風鈴森の中で
起こっている

アタゴオル物語⑤

現場には
銀の液体が落ちていた
そして…暑い日の夜で
襲われた者は
体が寒くなる

風鈴森…銀の液体
夏の暑い日の夜…
体が寒くなる…か

右左
右左
おい
ブタ猫
ムッ

あっ
ドラ猫団
フフフッ
犯人はオレたちが
つかまえてやるぜ
そして紅マグロは
オレたちがいただく
のさ

なんだとう
おまえたちに犯人が
つかまるわけ
ね――ぜえ

ぺっ そんな
虫メガネで
犯人がつかまるかよ!!
オレたちは丸太を
持ってんだぞーっ

じゃあな
虫メガネの
ブタ猫
ガサ
ガサ
ばか
やろっ

虫メガネじゃ
つかまえられない
だとーっおのれ!!

あのなオレ
ちょっと探偵団の
7つ道具を
とってくるわ
えっ
7つ道具…?

その夜のことです

きょうはかなり暑かったから…
今夜も犯人が現われるかもしれないぞ

ゴロゴロゴロ

銀色の液体に夏の暑い日の夜か…

なんだあの音は!?

おまたせーっ
ゴロゴロゴロゴロ

大砲!!
それどうしたんだよヒザヨシ

探偵団の7つ道具のうちのひとつだよ

オレたちが丸太よりすごいものを持ってることをドラ猫団に見せびらかしてやるのさ

ちゃーんと玉も出るんだぜ ちょっとうってみよっか?
だめだよ静かにしてかくれているんだよ

かくれる?

しかし親分

犯人は
現われませんねえ

事件は
オレたちの手で
解決するのさ
ぐーっ
がんばる
ぞう

今夜がだめなら
明日があるぜ

うーっ
じっとしてるって
たえられ
ないわ
ドラ猫団でも
こないかなあ

きたら
大砲うってやろう

ゴ
ガキーン
うあ
あっ

なんだ今の声は!?
いってみよう

ゴロゴロ
さ さ 寒い
寒い よーっ

全員やられてる!!

コラ ドラ猫
3匹そろって だらしがないぞーっ

ただやられたわけじゃねえぞ
くそ……
あの野郎丸太で一発ぶったたいてやったぜ

オッ オレも一発
オレ 二発だぞ

オーイ
ちょっと
きてくれ

あっ

銀の液体だ
あとをつけてみようぜ

ハア
ハア
ゴロ
ゴロ
ゴロ

ハア……
ハア

ガサッ

うっ
あっ

アタゴオル物語⑤

カラダガ
ウゴカナイ

ウゴカナイ

ソレカラ
ダンダン

サムク
ナル…

サムク
ナル…

この
やろっ
ガギ

オマエノ
カラダハ
ウゴカナイ
うごく
ぞーっ
ガギ

ゴイツニハ
サイミン
ジュツガ
キカナイ…
オマエノ
アタマハ
ドウナッチ
イルンダ
ゴキッ
うーっ
いでぇ～っ
トドメ
ダ
おの
れっ

うっ

犯人は気象台が風鈴森にたてた温度計だったのか

でもどうして通行人を襲ったりしたんだろう?

…アツサノセイダ キオンガ…アガリスギルト オレハ…キガ…ヘンニ ナッテシマウンダ
シカシ モウ…

ショ……
ク…ン…

えんど

アタゴオル物語⑥につづく

アタゴオル物語⑤

サンコミックス

著　者　ますむらひろし

発行人　村　山　実
発行所　株式会社朝日ソノラマ
郵便番号104
東京都中央区銀座4丁目2番6号
第2朝日ビル
TEL(563)6021　振替　東京2-40311
印　刷　フォト印刷株式会社
製　本　大和製本株式会社

(分)8271(製)910639(出)0049